



Shota Ichikawa

陸上部

3年 市川 翔太君 (玉幡中学出身)

全国大会優勝おめでとうございます。お二人の出場した大会の概要を教えてください。

市川君 …… 8月26日、27日に大阪市にあるヤンマーフィールド長居(長居第2陸上競技場)で行われた第5回全国高等学校陸上競技選抜大会の個人8種競技に出場しました。

松木さん …… 8月1日に、アメリカアーノ山台(仙台体育館)で行われた平成29年度全国高校総合体育大会(南東北インターハイ)弓道女子個人戦の部に出場しました。

市川君に質問です。8種競技とはどのような種目があるのですか。また、どのような順番で競技をするのですか。

市川君 …… 全部で8種目あり、1日目に1000m、その後走り幅跳び、砲丸投げ、400mの順で行い、2日目に110mハードル、やり投げ、走り高跳び、1500mの順で行います。

得意な種目と、苦手な種目を教えてください。

市川君 …… 得意な種目はフィールド種目で今回の大会では、砲丸投げとやり投げで種目別1位、走り幅跳びが2位、走り高跳びが4位で良かったです。

市川君 …… 1番ピンチだった場面は、1日目の最初の競技である1000mです。その結果は全体の30番くらいでした。なので、1000m走が1番ピンチで緊張したところですね。

松木さん …… 前日の公開練習で、なかなかいつもの調子が出ず、とても焦りました。一番緊張したのは予選です。ここで負けたら今までの練習の結果が発揮できないと思います。会場の広さにも驚きました。いつもは道場で行うのですが、今回の大会は体育館のアリーナで催されました。そのため、観客席から大勢の人に注目されたのは、今までにはない経験でした。

全国大会優勝者

に聞きました。

この大会で、一番ピンチだった場面や、緊張した場面を教えてください。

市川君 …… 1番ピンチだった場面は、1日目の最初の競技である1000mです。その結果は全体の30番くらいでした。なので、1000m走が1番ピンチで緊張したところですね。

松木さん …… 前日の公開練習で、なかなかいつもの調子が出ず、とても焦りました。一番緊張したのは予選です。ここで負けたら今までの練習の結果が発揮できないと思います。会場の広さにも驚きました。いつもは道場で行うのですが、今回の大会は体育館のアリーナで催されました。そのため、観客席から大勢の人に注目されたのは、今までにはない経験でした。

市川君 …… 6月に行われた南関東大会の前に怪我をしてしまっ、そこから全然走れなくて、その分ウエイトトレーニングに力を入れた分、筋力が上がって、投てき種目の記録が伸びてきて、砲丸投げ、やり投げ共に種目別1位をとらせてもらうことができました。

松木さん …… 予選からとても調子が良かったです。射撃の6本目と7本目は外してしまいましたが、8本目はしっかりと集中してできました。

市川君 …… 正直に言うと、目標にしていた5700点台に届くことができなかったため、うれしくないという感情よりも悔しいという感情の方が大きかったです。そんなにも喜ばなかったのは、70点ほど届かなかったからだと思います。8種競技は、高校生までしかないの、次回にリベンジすることはできないのですが、大学では10種競技になるので、そこで納得のいくような結果を出せば良いなと思っています。

松木さん …… まさか自分が優勝できるとは思っていません。優勝候補と呼ばれている人もいたと思いますが、あまり意識せず、自分のペースで射ることができました。

市川君 …… 応援ありがとうございました。次は、自分の納得がいく結果をだして、日本一になりたいと思います。

松木さん …… 優勝できたのは、支えて下さったみなさんと部員のおかげです。ありがとうございました。中学生のみなさんが、この記事を読んで、弓道に興味を持ち巨摩高校の弓道部に入部してくれたいです。

最後に一言お願いします。

市川君 …… 応援ありがとうございました。次は、自分の納得がいく結果をだして、日本一になりたいと思います。



Nozomi Matsuki

弓道部

3年 松木 希実さん (櫛形中学出身)



第38回 山梨県高等学校芸術文化祭に参加

2年 川手 真央さん (白根巨摩中学出身)

9月20日に山梨県国際交流センターで行われた、第38回山梨県高等学校芸術文化祭・ユネスコ部門「高校ユネスコ主張大会」に参加しました。そして、自由部門で最高賞となる芸術文化祭賞を頂きました。貧富の差が生じ、食糧を必要とする人々を救う方法を考え、「経済事情における食料問題～食べることは生きること～」という演題のもと演説をしま

した。本校で取り組んでいるフードドライブという生徒会活動は、私達が集めた食糧を困っている人々に届けられます。ですが、食糧に困っている人自らが申請書を出さない限りもらえません。声になかなか出せない人も助けたい、困っている人を全員助けたい、世界規模で助けたいと思った私は世界統一憲法を提案しました。世界統一憲法とは、高所得者が手に入れる贅沢品のみ税金をかけ、そのお金で食糧を手に入れ、

低所得者に割り当てるといものです。この世界統一憲法について強く訴えました。短い期間でしたが、練習を積み重ねてきた成果がこうして結果に繋がって嬉しいですが、まだ終わってわけではありません。来年の8月8・9日に行われる全国高等学校総合文化祭弁論部門では、少しでも上位に入れるようさらに磨きをかけていきたいです。そして、最高の演説をしてきます。応援よろしくお願



生徒会長あいさつ

2年 原 梨沙子さん (押原中学出身)

このたび生徒会長に就任した、原梨沙子です。皆さんが、私に会長を任せていただいたことの感謝の気持ちと、その責任の重さを胸に、日々、精進していきます。私は、「生徒会は生徒のためにある」と 생각합니다。そして生徒会は「緑の下の力持ち」として活動すべきと考えています。まず、皆の意見を大切

に取り入れ、心から巨摩高生活が楽しいと、そして巨摩高の生徒で良かったと思えることを目標にしていきます。そのためには、皆がベクトルを合わせ、少しでも前へ行くよう、協力が必要です。明るく、仲良く、楽しく最高の高校生活を送れるよう、生徒会に真剣に力を貸して下さい。この青春真っただ中、皆さんと一

緒にたくさんの思い出を作ることができると思うと嬉しくて仕方がありません。楽しいことばかりではないと思います。辛いこともあるでしょう。ただ、それが青春。「青春」って最高だと思います。青春は、今を精一杯、全力で生きることです。私も、勉強、部活、そして生徒会活動を全力で頑張ろうと思います。



生徒会引き継ぎ式

文武両道!! コレが巨摩スタイルの実力!

私たちは7月28日から山形県で行われた第59回全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会に参加しました。初戦は沼宮内高校(岩手県代表)と対戦し、5-0で勝利することができました。2回戦は、各務野高校(岐阜県代表)と対戦し、0-8で負けました。目標としていた、ベスト4にはとどかず、自分たちのプレーがなかなかできなくて悔しい結果となってしまいましたが、最後まで全力で戦うことができました。



ホッケー部 3年 中澤 帆乃香さん (白根御勅使中学出身)

8月2日にNDソフトスタジアム山形で行われた、山形インターハイに1000mハードルで出場させていただきました。今年度はランキング5位で挑みましたが、昨年同様準決勝敗退という結果に涙を流しました。何よりもインターハイの雰囲気を楽しめたことが悔しく思います。来年は表彰台を狙いたいと思います。来年はレースを楽しんで、最高のパフォーマンスをして結果を残したいと思います。目標は優勝!!



陸上部 2年 三吉 南緒さん (櫛形中学出身)

私は、第41回全国高等学校総合文化祭の写真部門に参加しました。その中で、講演会や松島町の写真撮影会など、多くの貴重な体験をすることができました。特に講演会では、審査委員長である榎並悦子先生に、自身の体験や経験をもとに、写真を交えて話していただきました。人とのつながりの大切さを感じるとともに、先生のすてきな写真を見ることができ、とても参考になりました。とても有意義な時間を過ごすことができました。



写真部 3年 名取 琴美さん (若草中学出身)

